

「大臣NXクラウド」 ブラウザの変更による起動方法の違い

Microsoft Internet Explorer のサポート終了に伴い、ブラウザを Microsoft Edge へ変更した場合、「大臣NXクラウド」の起動方法が異なります。

- ① ブラウザで「大臣NXクラウド URL」を開くと、下記のページが表示されますので、管理者から通達された「ユーザー名」と「パスワード」を入力し、[サインイン]をクリックしてください。



ユーザー名は、前に「daijinccloud¥」を付けて入力してください。(例：daijinccloud¥user01)



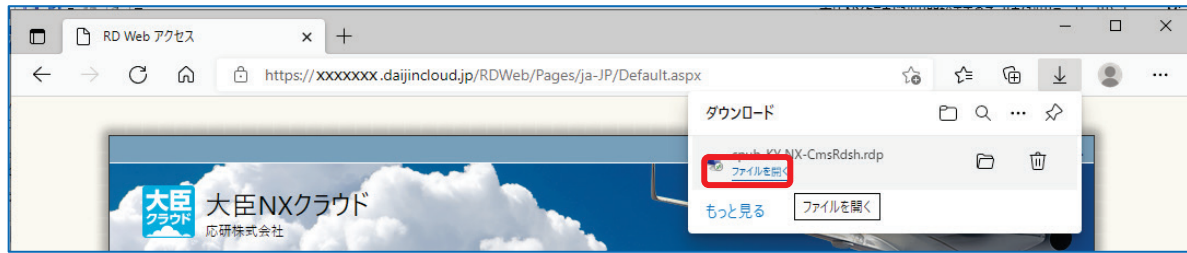
- ② 利用可能な「大臣NXクラウド」の一覧が表示されます。起動したい大臣のアイコンをクリックしてください。



この後の処理が、以下のように変わります。

- 以前 (Microsoft Internet Explorer)
大臣のデータ選択画面が起動します。
- 今後 (Microsoft Edge)
(A) ダウンロードメッセージが表示され、(B) 資格情報の入力画面が表示された後、大臣のデータ選択画面が起動します。
(A)、(B) の操作の詳細は次ページをご参照ください。
ファイル「cpub-xxxx-NX-CmsRdsh. rdp」(xxxx はクリックしたアイコンによって異なります) は、毎回ダウンロードされ増えていきます。

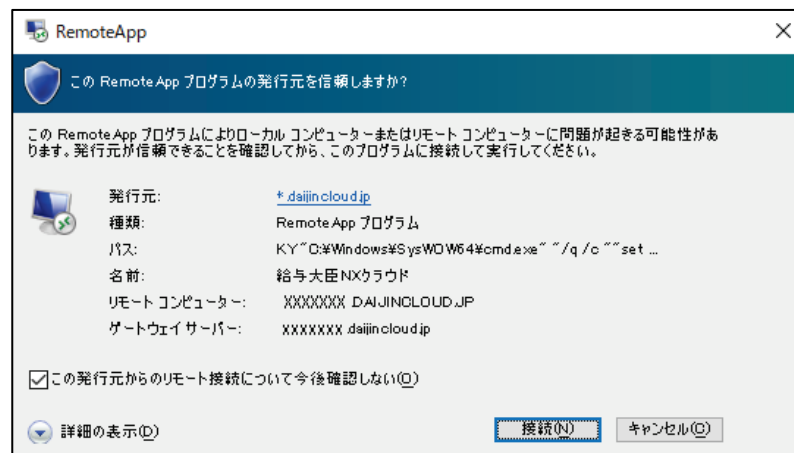
(A) 次のダウンロードメッセージが表示されたら、「ファイルを開く」をクリックしてください。



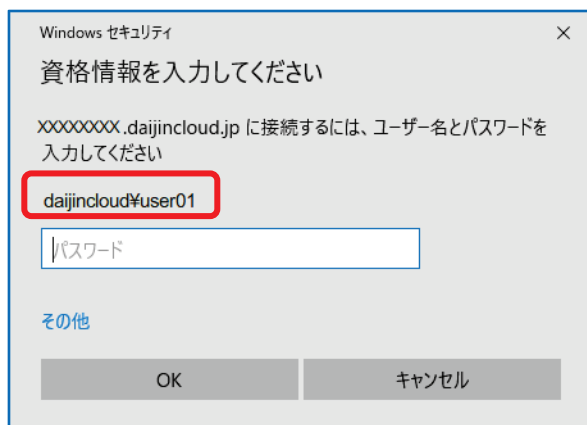
(B) リモート接続中の画面になり、途中で資格情報入力画面が表示されます。



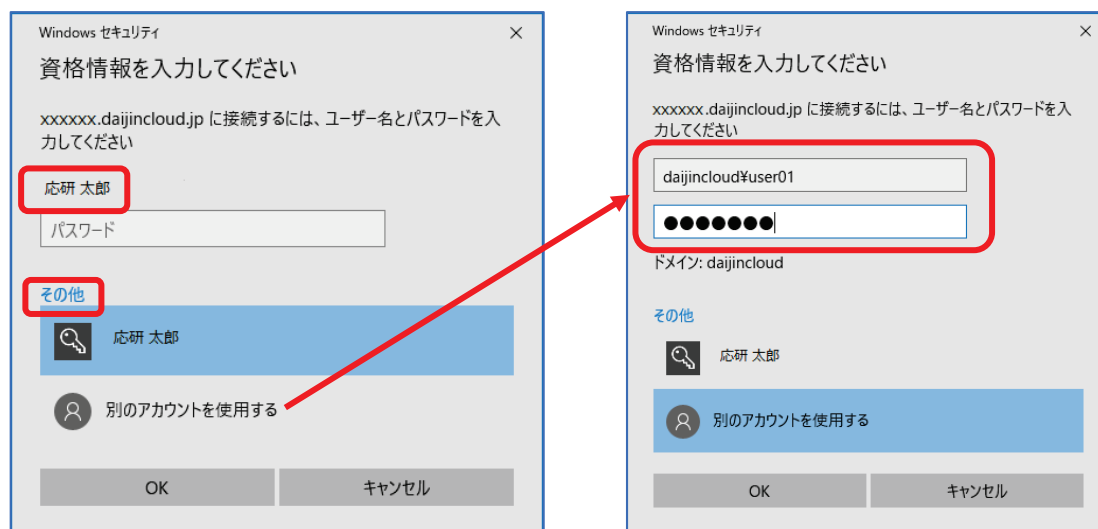
セキュリティの警告が表示される場合があります。「この発行元からのリモート接続について今後確認しない」のチェックを付けて、[接続]をクリックしてください。



赤枠部分に①で入力したユーザー名のアカウントが表示されているのを確認し、パスワードを再度入力して[OK]をクリックしてください。



もし、異なるユーザー名が表示されていた場合は、下部の「その他」をクリックし、「別のアカウントを使用する」をクリックし、①で入力したユーザー名とパスワードを再度入力して[OK]をクリックしてください。



接続が完了すると「大臣NX クラウド」が起動します。



2 回目以降の起動時に、操作を簡略化することができます。

ダウンロードしたファイル「cpub-xxxx-NX-CmsRdsh. rdp」（xxxx はクリックしたアイコンによって異なります）をダブルクリックしてください。①のサインインや(A)のダウンロードを省略して、(B)の資格情報の入力後、大臣のデータ選択画面が起動します。